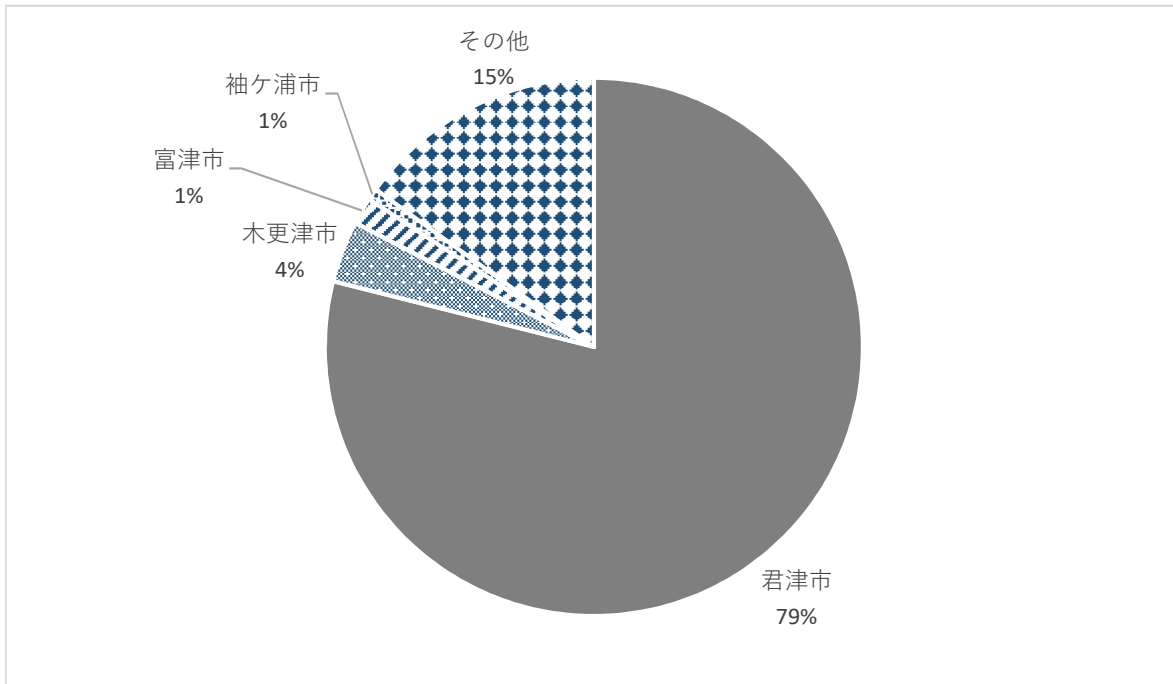
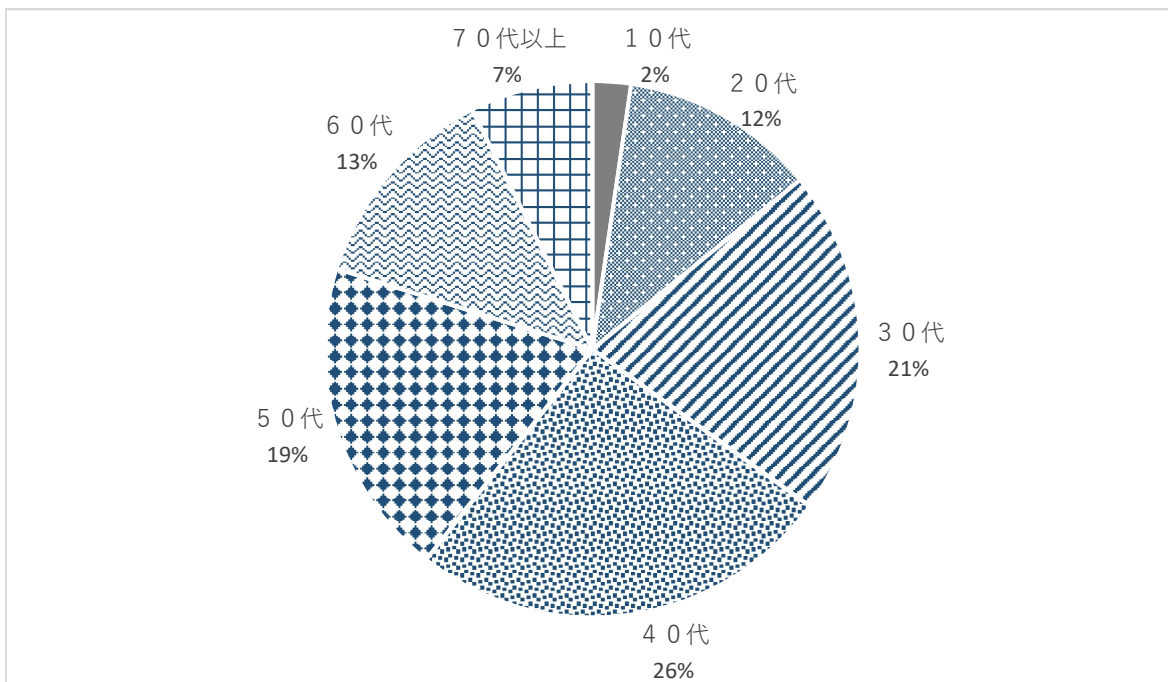


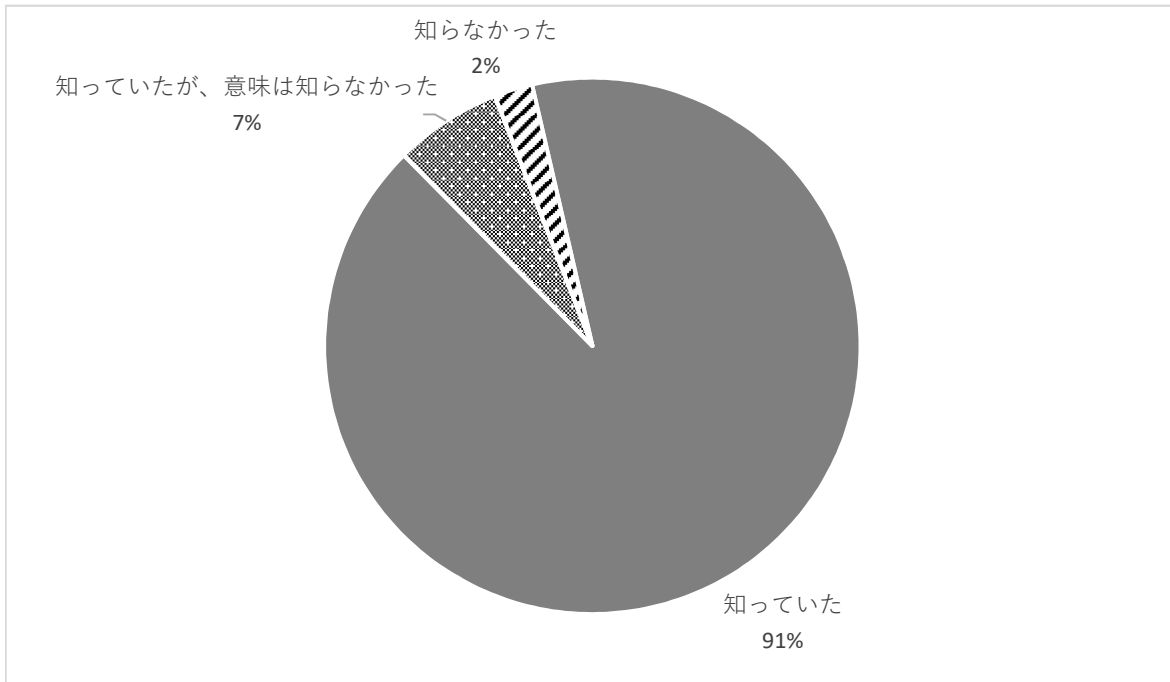
Q1.あなたのお住まいを教えてください。(n=432)



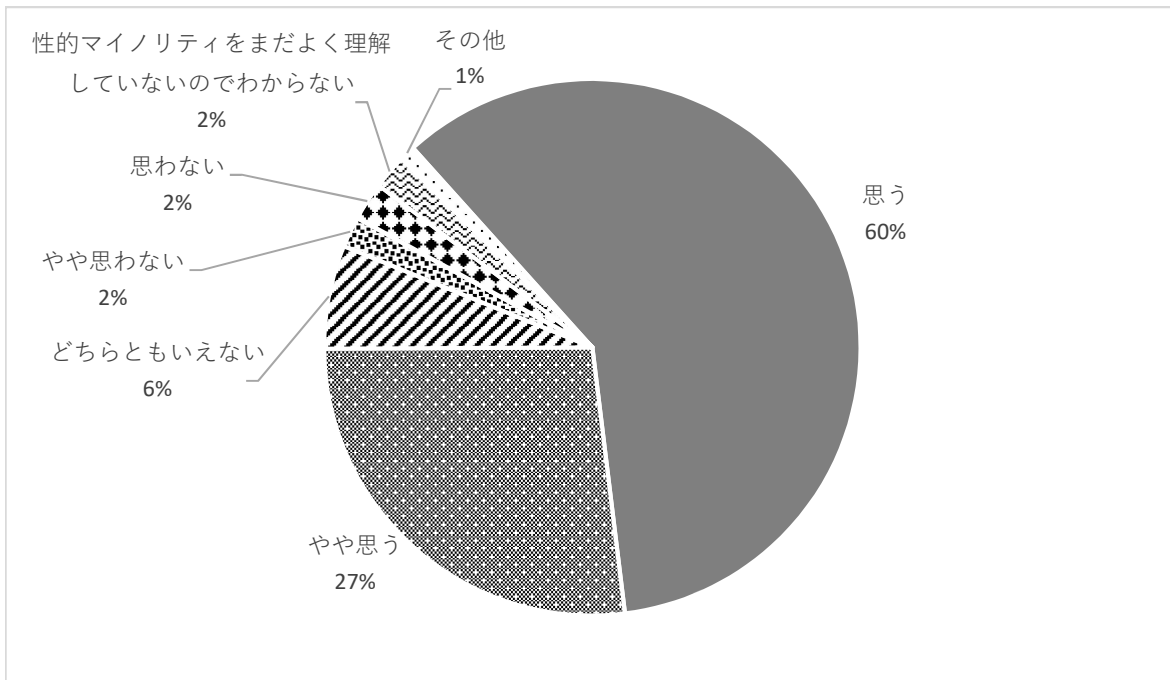
Q2.あなたの年代を教えてください。(n=432)



Q3.性的マイノリティ（LGBT、LGBTQ+等）という言葉を知っていましたか？(n=432)



Q4.性的マイノリティ（LGBT、LGBTQ+等）の方にとって、現在の社会は偏見や差別などで生きづらいと思いますか？(n=432)

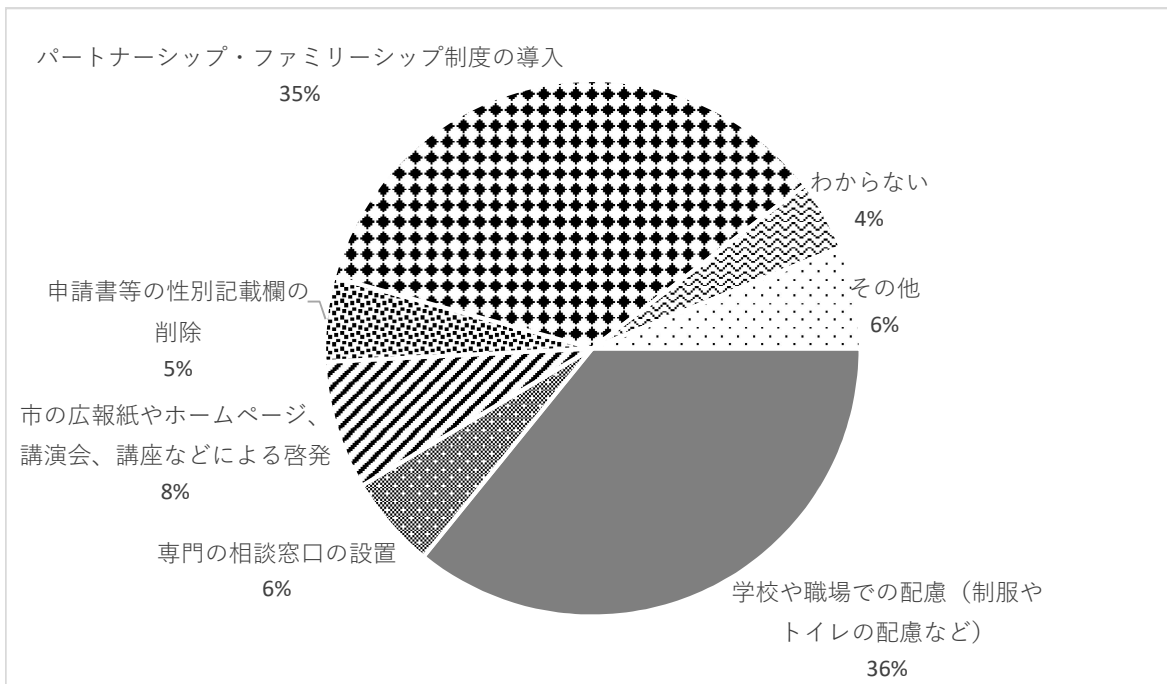


その他（抜粋）

- ・性的マイノリティばかりを取り上げて声を上げる人が増えると生きづらさが増していく。
- ・性的マイノリティと一括りに考えることは止めた方がいいと思います。人それぞれです。

Q5.Q4で「1.思う」または「2.やや思う」と回答した方に伺います。

性的マイノリティの方が生活しやすい社会にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(n=374)

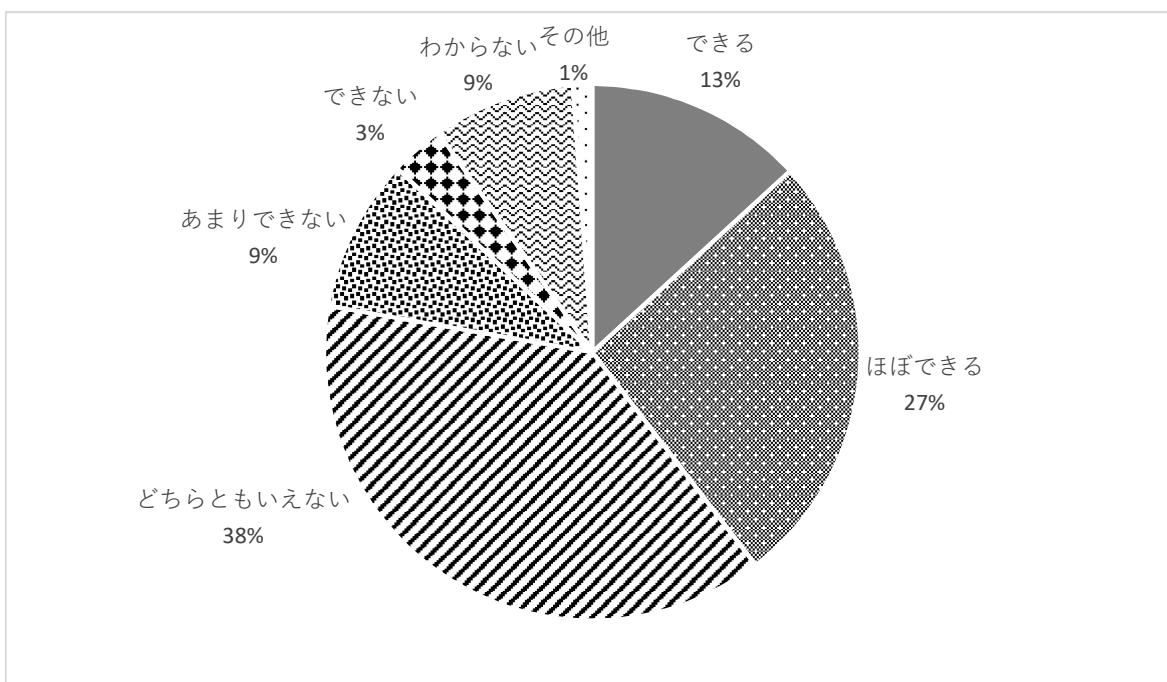


その他（抜粋）

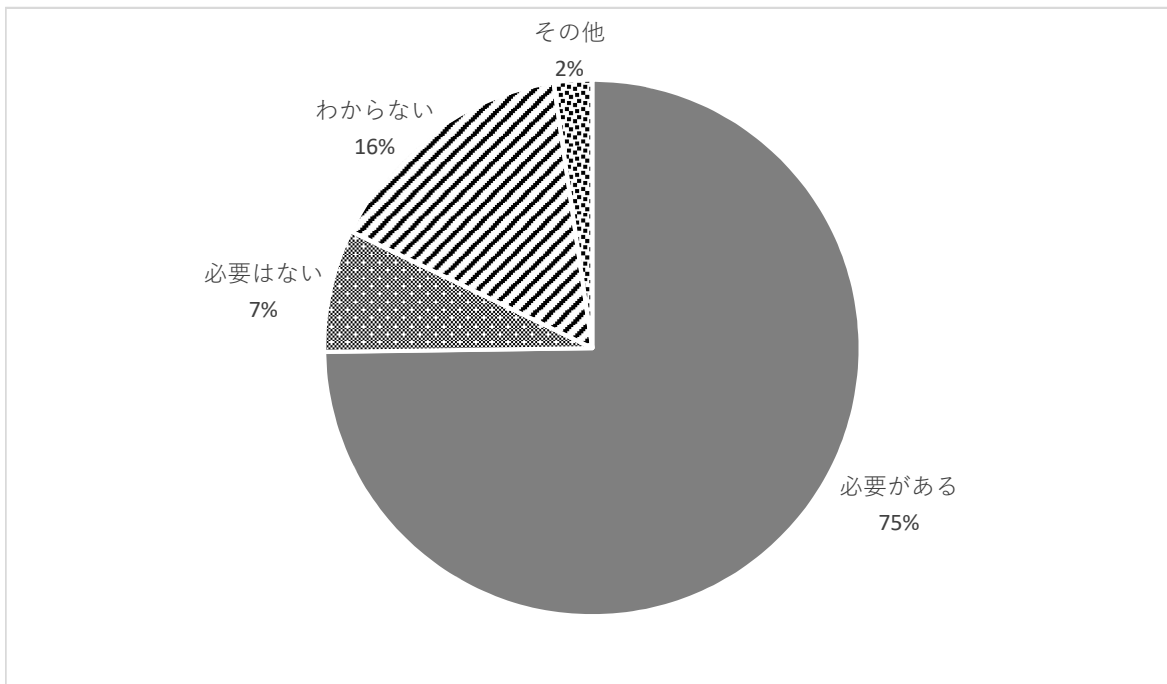
- ・パートナーシップとは違う、結婚と同等の制度。
- ・大人向けのみならず園や学校でもくり返し伝える機会があると良い。

Q6.あなたは、性的マイノリティについて正しく理解し、適切に対応ができると思いますか？

(n=432)



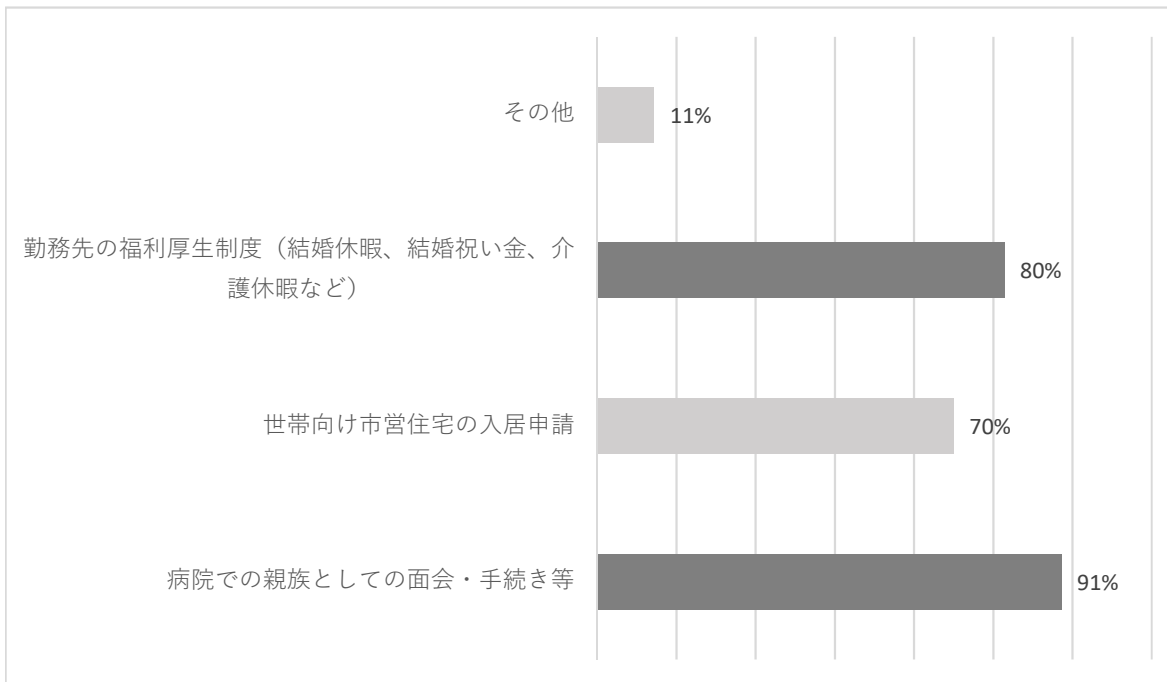
Q7.パートナーシップ宣誓制度について、あなたがお住まいの自治体でも実施する必要があると思いますか？(n=432)



Q8.Q7で「1.必要がある」と回答した方に伺います。

パートナーシップ宣誓制度を実施した場合、それをどのような場面で活用できると思いますか？

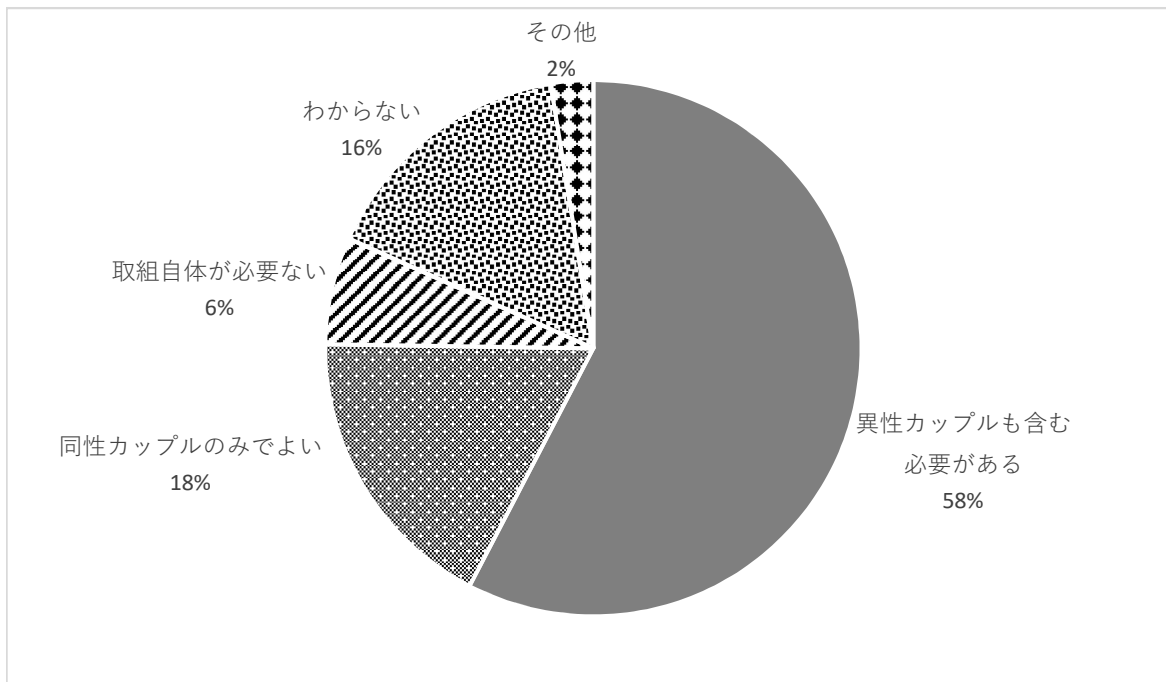
【複数回答可】(n=323)



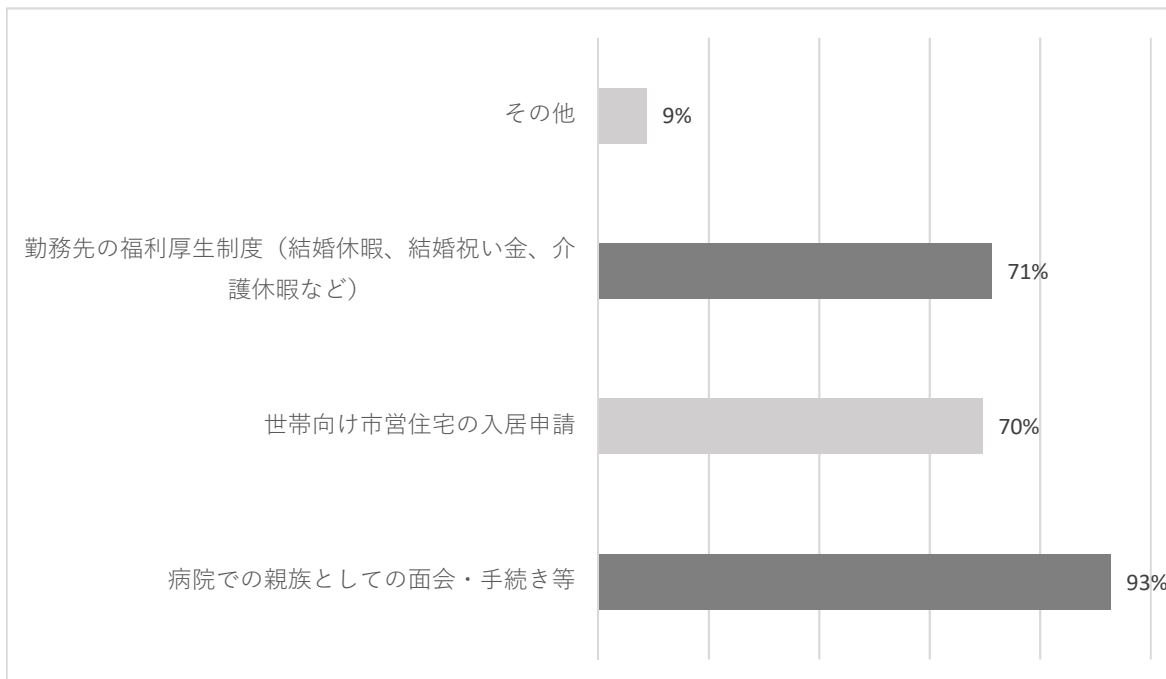
その他（抜粋）

- ・携帯電話通話料などサービスの割引
- ・生命保険の受け取り人など
- ・クレジットカードの家族サービス
- ・車の保険

Q9.パートナーシップ宣誓制度の対象者を同性カップルのみに限らず、事実婚などの異性カップルも含む必要があると思いますか？(n=432)



Q10.Q9で「1.異性カップルも含む必要がある」と回答した方に伺います。
パートナーシップ宣誓制度の対象者に事実婚などの異性カップルも含む場合、それをどのような場面で活用できると思いますか？【複数回答可】(n=249)

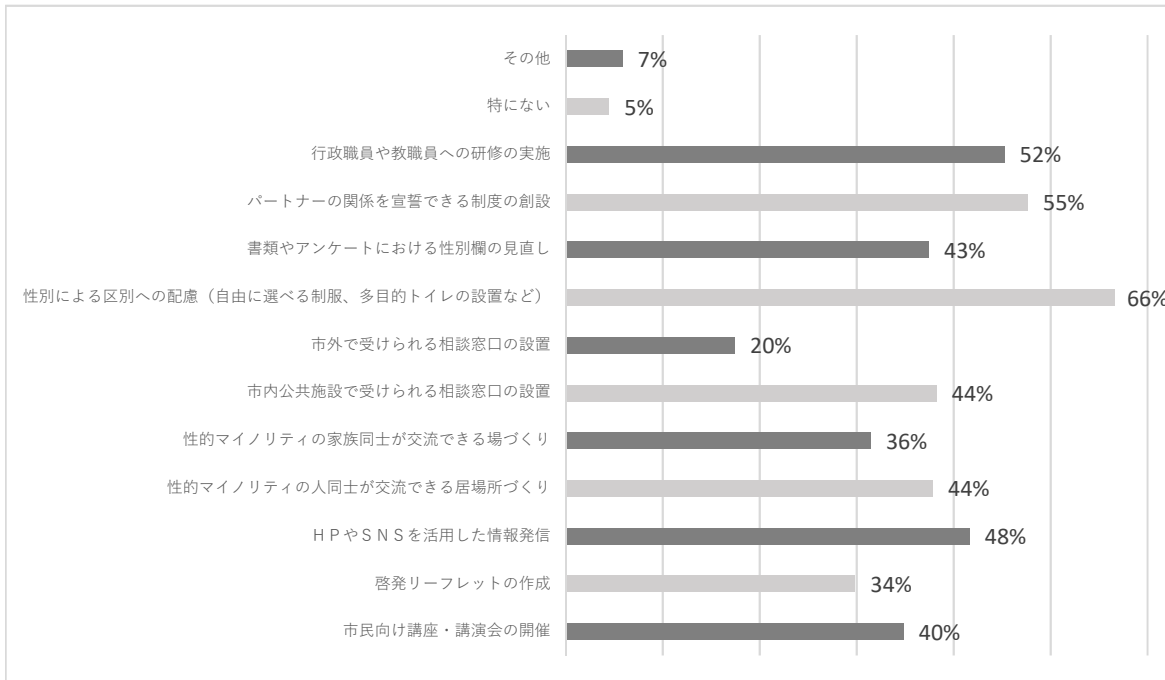


その他（抜粋）

・異性カップル（事実婚）の福利厚生に関しては、婚姻関係と同等の考えの方がいる反面、理解が浅く簡単に多用する人もいそうなので、何でも全て同じに取り入れることは、難しいのではないかと思います。

Q11.性の多様性に対する理解の促進や支援のために、どのような取組が必要だと思いますか？

【複数回答可】(n=432)



その他（抜粋）

- ・教職員や保護者も含めて学校の中でのジェンダー教育
- ・性的マイノリティの人達は特別な存在ではないということを認識できる何か（特別扱いすることはかえって良くないと思うので）

Q12.性の多様なあり方に関して、ご意見などを自由にご記入ください。【自由記述】

（抜粋）

- ・パートナーシップ制度を作ったとして、すぐにたくさんの方が使うわけではないかもしれないが、その制度があるだけで「自分はいてもいいんだ」と認められている気持ちになると思うので、積極的にパートナーシップ制度など各施策を導入してほしいと思う。
- ・権利と自由と責任のバランスが取れた不公平の無い制度が出来たら良いですが時間をかけて検討して下さい。
- ・生まれ持った特性であることを理解する。理解し難いなら、自分と置きかえて考えるやさしさくらい、皆で持ちたい。
- ・わからなくはないが積極的な対応は不要だと考えている。今の行政、報道等はこうした考えを助長しているように感じる。現在の若年層の中性化は行きすぎた活動の結果なのではないだろうか？
- ・千葉県南部での導入はまだですよね。どうぞ導入して希望をもたらしてください。
- ・国での同性婚が、認められるまでは、自治体におけるパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度は、必要です。